専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	Webエンジニア転職コース　Ruby on Rails専攻				
実施方法	①　通学（　昼間　・　夜間　・　土日　）　②　(通信)　スクーリング（回数　　回）				
指定講座番号（15桁）	1312017	—	2320011	—	7
講座の創設年月日 2020 年 7月 1日	専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間 2026年　9月　30日まで	過去一年の講座実績	入講者数（　263人）	修了者数　（ 215　人）	
訓練期間	9ヶ月		総訓練時間	812時間	

1.　教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	□　業務独占資格・名称独占資格（　　） □　職業実践専門課程（　　） □　キャリア形成促進プログラム（　　） □　専門職大学院（　　） □　職業実践力育成プログラム（　　） □　情報通信技術関係資格（　　） ■　第四次産業革命スキル習得講座（　　） □　専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（　　） 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	なし
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	なし
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	Web業界やスタートアップ企業 当該知識、技術を用いてWebエンジニアとして新規ビジネスやサービスの創出が可能である。

2.　教育訓練の内容

教科　（カリキュラム）	時間
プログラミング入門	86時間
Ruby入門	24時間
開発知識入門	8時間
Web技術入門	14時間
データベース入門	8時間
Rails入門	49時間
JavaScript入門	13時間
入門STEP総復習	1時間
データベース・SQL基礎	18時間
Ruby基礎	6時間
JavaScript基礎	12時間
Rails基礎	189時間
RSpec入門・演習	15時間
基礎STEP総復習	1時間
中間試験	32時間
Rails応用	108時間
ActiveRecord演習	5時間
Ruby応用	16時間
インフラ入門	14時間
応用STEP総復習	0.9時間

アプリ開発	12時間
卒業制作	180時間

3.　受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）	
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	基本的なパソコンの操作
③その他	特になし

〔特記事項〕

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

4.　教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1)資格取得状況

①　前年度の修了者数	168 人			
②　①に係る教育訓練の入講者数	172 人			
③　②のうち目標資格の受験者数	人	受験率(③/②)		%
④　③のうち合格者数	人	合格率(④/③)		%
⑤　①(修了者数)のうち就職者数　※1	55 人			
⑥　①(修了者数)のうち在職者数　※2	86 人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	82.0	%

※1　前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。
　　この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2　受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、
　　修了後に別の職に転職した者。

(2)受講修了者による講座の評価等

①　回答者総数		14 人	
②　受講開始時の就業状況等	1　正社員	7 人	②A:就業者計
	2　非正社員、派遣社員	4 人	
	3　その他の就業(自営業等)	人	11
	4　非就業	3 人	②B:非就業者計
③　就業中の受講者による講座の評価	1　処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)
	2　配置転換等により希望の業務に従事できる	人	
	3　社内外の評価が高まる	人	
	4　円滑な転職に役立つ	6 人	
	5　趣味・教養に役立つ	1 人	
	6　その他の効果	2 人	
	7　特に効果はない	人	9
④　就業していない受講者による講座の評価	1　早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2　希望の職種・業界で就職できる	1 人	
	3　より良い条件(賃金等)で就職できる	人	
	4　趣味・教養に役立つ	人	
	5　その他の効果	2 人	
	6　特に効果はない	人	3
⑤　受講者の就業状況	1　受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	2 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2　受講修了後3～6か月以内に就職した	5 人	
	3　受講修了後6～12か月以内に就職した	3 人	
	4　就職していない	人	10
⑥　講座の全体評価	1　大変満足	8 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)
	2　おおむね満足	5 人	
	3　どちらとも言えない	1 人	14
	4　やや不満	人	
	5　大いに不満	人	

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

修了生は毎年高い確率で希望する企業等への就職を決めており、そのなかで、仕事としてプログラムを書くことの基礎を固められたので修了後もスムーズに進められている、カリキュラムが実践的で就職してからのギャップを埋められた等の評価も報告されている。 また、採用企業からはRUNTEQからご紹介いただいた方は総じてレベルが高いと評価していただいている。	
５．　教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法	
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	入門STEPから応用STEPまでの全てのカリキュラムを終了していること。 中間試験の合格と卒業制作でのWebアプリのMVPリリース。

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6.　受講効果の把握方法	
(1)受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	入門STEPから基礎STEPまでの全てのカリキュラム完了と中間試験の合格
(2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	入門STEPから基礎STEPまでの全てのカリキュラムを終了していること。 中間試験4項目全てに取り組み、エンジニア講師から合格判定をもらうこと。
(3)修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	1ページ目に記載のカリキュラムを受講期間内に全て終了している必要がある。 卒業制作で成果物を提出する必要がある。成果物はすべて要件を満たしているか講師がレビューをして判断する。
(4)修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	入門STEPから応用STEPまでの全てのカリキュラムを終了していること。 中間試験の合格と卒業制作でのWebアプリのMVPリリース。

7.　受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	オリジナルアプリ上で講師に質疑応答が可能。 また、学習アドバイザーが受講生につき1人担当しており、随時相談に対応。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	・1対1のカウンセリングを定期的に実施。 ・自己分析サポート ・履歴書/職務経歴書の添削 ・キャリアプラン相談 ・模擬面接

8.　その他の事項

指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社スタートアップテクノロジー　(代表者名:　菊本 久寿　)		
住所及び連絡先	東京都渋谷区宇田川町36-6 ワールド宇多川ビル5階B室　TEL 03-6427-8670		
施設名称及び施設長名	RUNTEQ　(施設長: 菊本 久寿　)		
住所及び連絡先	東京都渋谷区宇田川町36-6 ワールド宇多川ビル5階B室　TEL 03-6416-3129		
苦情受付者	氏名　茂木　野々香　所属　RUNTEQ事業部	事務担当者	氏名　塚田　望美　所属　RUNTEQ事業部
連絡先	TEL　03-6416-3129	連絡先	TEL　03-6416-3129

専門実践教育訓練経費		
支払い方法 ①一括払 ②分割払 ③両方可能	1.　専門実践教育訓練給付金の対象となる経費　(① ＋ ②)	550,000　円
	①入学料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0　円
	②受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	円 第1期　363,726　円 第2期　183,334　円 第3期　円 第4期　円 第5期　円 第6期　円 (うち、必須教材費　2,940　円)
	2.　専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費　(① ＋ ② ＋ ③ ＋ ④)	6,666円
	①　任意の教材費(税込額)	6,666　円
	②　実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0　円
	③　施設維持費(税込額)	0　円
	④　その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)(税込額)	0　円
	3.　総額　(1＋2)(税込額)	556,666　円